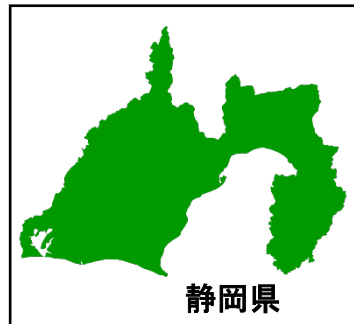


静岡県の食文化シンポジウム等の開催

事業実施主体: 静岡県

○静岡県では、国の第3次食育推進基本計画を受け、2014年に第3次静岡県食育推進計画「ふじのくに食育推進計画」を策定した。本計画では、「食を知る」「食をつくる」「食を楽しむ」という取組により「食を通じて人をはぐくむ」ことを目指し、行政、家庭、学校、保育所、生産者、企業等、食に関わる様々な関係者が一体となって食育を推進している。

○本事業では、地産地消を中心とした日本型食生活の推進を目標とし、県産農林水産物の魅力を県民に伝えるとともに、バランスのよい和の食の普及と地域の食文化の継承を行うためのシンポジウムの開催や食育推進リーダーの育成及び活動の促進に取り組んでいる。



【取組の内容】

2月23日(火・祝)の富士山の日に、静岡県の食文化シンポジウム及び地酒に関する誉富士セミナーをオンライン配信した。

【静岡県の食文化シンポジウム】

県内の有名ホテル・旅館の料理人が考案した県産食材を使ったレシピを紹介し調理の模様を動画で配信。また、「富士山の日に家庭で食べる静岡県の食材と郷土料理」をテーマにパネルディスカッションの模様を配信。

【誉富士セミナー】

静岡県が育種した酒造好適米「誉富士」と「誉富士」を用いた地酒に關するセミナーの模様を配信。



【取組の成果】

○新型コロナウイルス感染症に対応した「新しい生活様式」の下でオンラインによるシンポジウム開催となったが、気軽に参加できることに加え、県内の有名ホテル・旅館の料理人が一堂に会して、静岡県の食材や食文化について、県民に発信する良い機会となった。

【オンラインによる情報発信】

- 静岡県の食文化シンポジウム
 - ・視聴数376回、ページ閲覧回数4,604回
 - 誉富士セミナー参加者70人
- 参加者から、「普段は見ることができない料理人の調理風景や地酒のポイントを知ることができた。」などの意見を伺え、食文化への興味関心を効率的に発信することができた。

【調理のオンライン配信】



【誉富士セミナーのオンライン配信】

